

## 濱本 真輔

法学研究科・准教授

### 【研究】

- ①基盤研究(A)「現代日本における平等をめぐる政策観の実証研究」では、ウェブ調査を実施し、データの収集を進めた。
- ②基盤研究(A)「機会と結果の政治的不平等に関する総合的実証研究」では、内閣官房を中心とした政策会議のデータを構築した。
- ③基盤研究(B)「日本の保守政党における政務調査会の政治学的・歴史学的研究：明治から平成まで」では日本比較政治学会で成果を報告した。また、次年度にメンバーで刊行予定の著作に向けて、前述の学会報告論文を含む3本の論文を執筆した。
- ④基盤研究(B)「政治制度改革後の日本政治についての理論的・実証的な再検討」、基盤研究(B)「小選挙区比例代表並立制が政党・議員・有権者に与えた影響に関する実証的研究」では、リクルートメント研究と政治資金研究のレビューを進めるとともに、国会議員・党職員インタビューも実施した。

以上の成果の一つとして、『日本の国会議員：政治改革後の限界と可能性』が中央公論新社から刊行された。他に、「議院内閣制と首相」が所収された『日本政治の第一歩 新版』が有斐閣から刊行された。

日本政治学会が主催する分科会で討論者、司会者を務めた。

### 【教育】

- ①法学部の「政治学原論」(4単位)、「演習1a,1b,2a,2b」(各2単位)、全学共通教育の「学問への扉」(2単位)を担当した。演習では受講者にペーパーの執筆を義務付け、添削指導した。
- ②法学研究科の「政治学概論」(2単位)、「政治学・政治学特殊講義」(2単位)を担当した。政治学特殊講義では議会、政党、選挙をめぐる研究動向について、受講者の理解を深めた。また、両科目において、受講者にペーパーの執筆を義務付け、添削指導した。
- ③院生を対象とした研究報告会で進捗報告を受けつつ、個人面談も重ねて研究指導をおこなった。

### 【管理運営】

全学委員会の委員として、入試広報小委員会委員を務めた。  
部局内委員会の委員として、法学部教務委員を務めた。

### 【社会貢献】

日本選挙学会の企画委員を務め、次年度の研究大会に向けて準備を進めた。  
日本選挙学会の編集委員を務め、学会誌『選挙研究』(年2回)の刊行に向けて準備を進めた。  
日本公共政策学会の学会賞選考小委員会委員を務めた。  
他に、神戸大学、国立国会図書館、慶應義塾大学で講演(全てオンライン)を行うとともに、公益財団法人明るい選挙推進協会の雑誌『Voters』に寄稿した。国政選挙や統一地方選挙に関連し、NHK、北海道新聞、毎日新聞などの取材に対応し、情報を提供した。